

● 令和3年度 交流会 第5回 『心臓疾患』 ●

講 師：中国労災病院 小児科 部長 小西 央郎 先生

実施日時：令和3年10月13日（水）14：00～15：50

会 場：オンライン開催（ZOOM）・難病対策センター

対 象 者：小児がんの子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族11名、保健師1名

担当：東部保健所福山支所

● 講演内容

① 心臓の構造機能

② 先天性心疾患、治療

③ 新型コロナウイルス感染症

・ウイルス、ワクチン、小児患者、心疾患のあるこどもの感染状況などについて



● アンケート結果より

<参加された方の感想>

「今回参加は初めてでしたが、貴重なお話が聞けました。ありがとうございました」

「心臓病のある子とコロナの関係がずっと気になっていたので知りたかった事が分かって良かったです。

ワクチンの件も含め、よく理解できました。またこのような企画があれば、ぜひ参加したいです」

「先生のお話しがとてもわかりやすかったです。心疾患のある子供が新型コロナにかかった場合のデータなどネットで調べても出てこないの、情報をいただけて安心しました」

「先生の例えがわかりやすかったです。先天性心疾患だからといってコロナにかかりやすいつてことでもないことがわかり、少し安心できました」

● 担当者より一言

昨年度中止となった心臓疾患の講演交流会は、今年度で一番多くのご家族の申し込みを頂きました。講演の前半は先天性心疾患に関するお話で、後半は新型コロナウイルス感染症に関する詳しい説明でした。感染して発症する機序やワクチンの事など身近なたとえを用いて大変分かりやすく説明していただき、疑問に思っていたことが理解に繋がりました。交流会に残っていただけのご家族が残念ながら少なく、今後のオンライン配信での開催形態を考えていく必要があると感じられました。

